

税関手続きに関するアンケートの実施結果について

関税局・税関に「規制改革実施計画（令和3年6月18日閣議決定）」において、「オンライン利用率を大胆に引き上げる取組」が決定されたことを受け、「オンライン利用率向上に係る基本計画」を策定し、オンライン利用率向上に取り組んでいるところ、今般、下記概要のとおり税関手続きに関するアンケートを実施しました。

アンケートに御協力いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。ご回答いただいた内容については、現状の問題点の改善と更なる利便性の向上のために参考とさせていただきます。

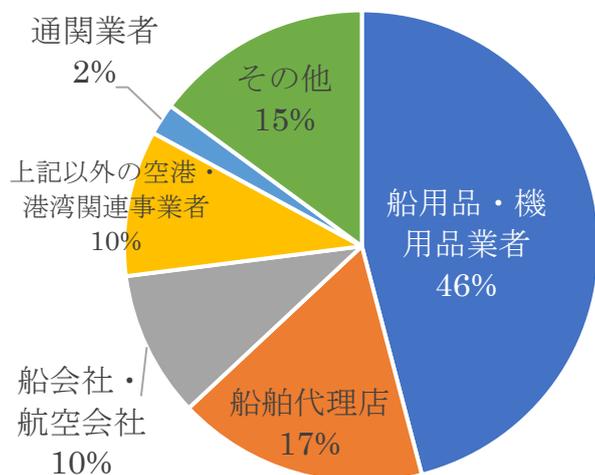
<概 要>

- 実施方法 税関の申請窓口における書面によるアンケート
実施期間 令和4年6月1日（水）～6月10日（金）
対象手続き ・内国貨物である船用品又は機用品の積込の承認申請
・外国往来船又は外国往来航空機との貨物の授受を目的とする交通の許可申請（船陸交通許可）
対 象 者 上記対象手続きに係る申請を書面で行う申請者
回 答 数 370件

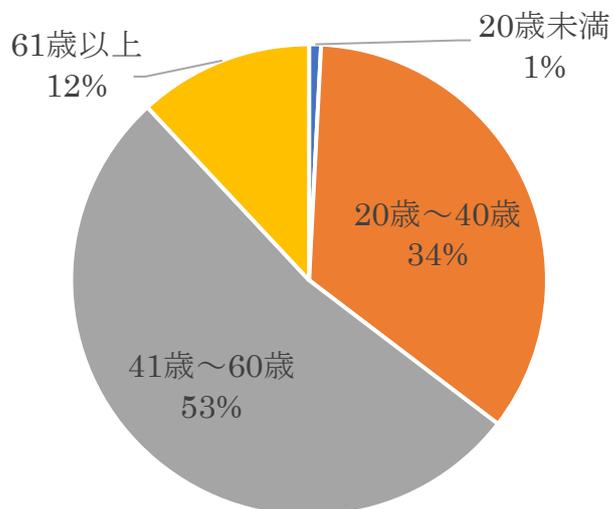
<結 果>

1. アンケート回答者の内訳

[業種別]

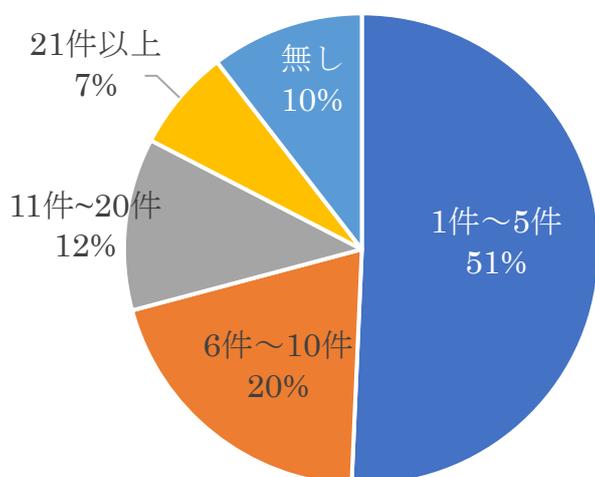


[年齢層別]

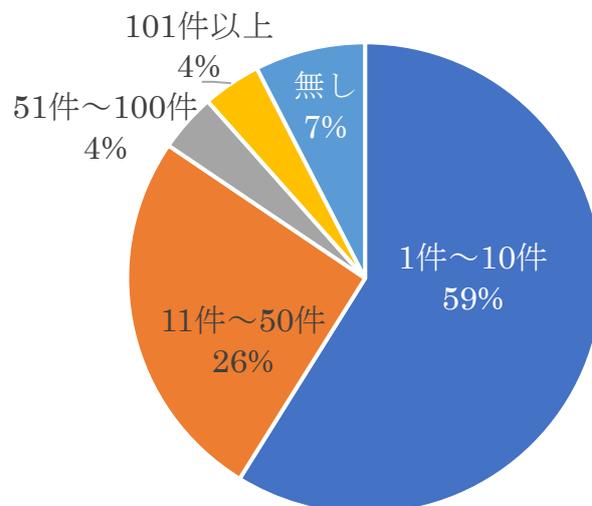


2. 1か月あたりの申請頻度

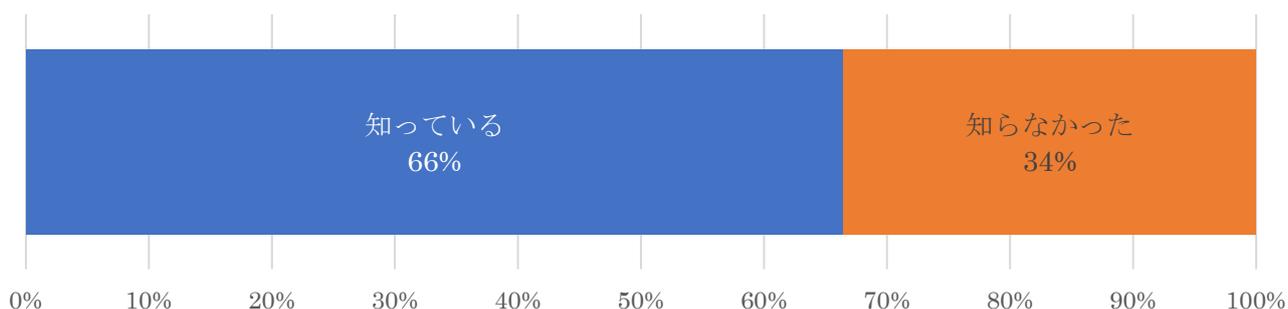
〔船陸交通許可申請〕



〔内国貨物船用品（機用品）積込承認申請〕

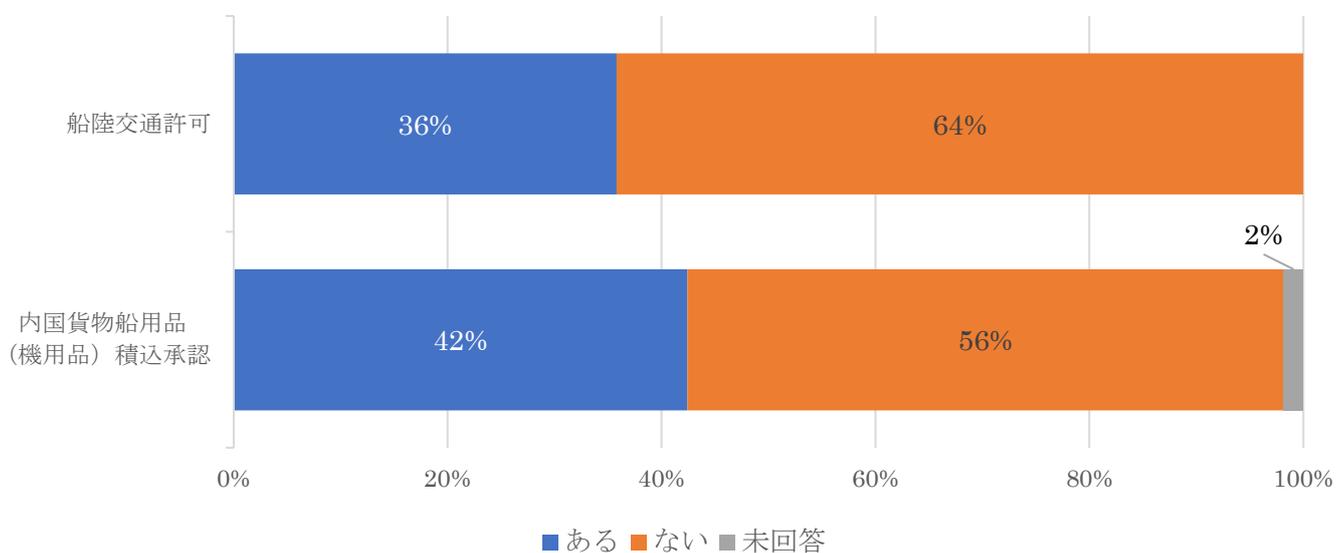


3. NACCS申請の認知度

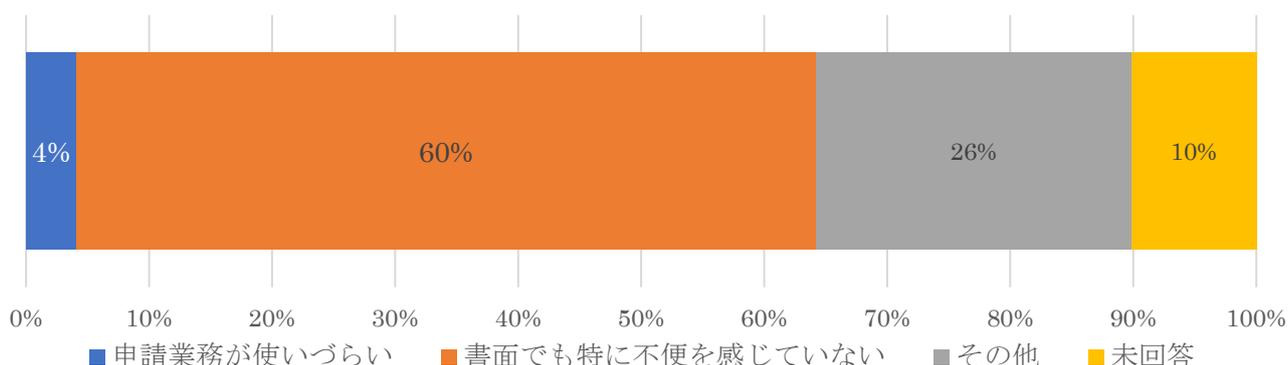


※NACCS：入出港する船舶・航空機及び輸出入される貨物について、税関その他の関係行政機関に対する手続及び関連する民間業務をオンラインで処理するシステム

4. NACCS申請の実績（3.で「知っている」と回答した者のみ）



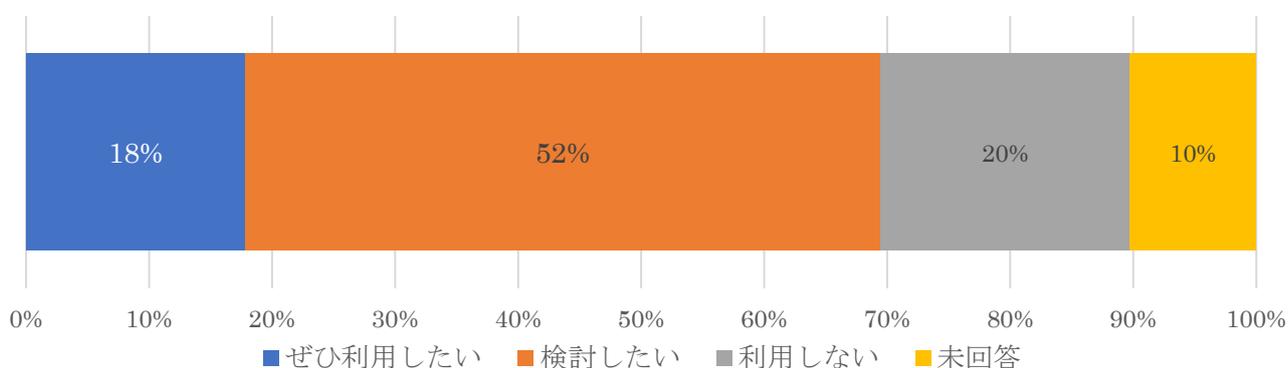
5. NACCSを利用していない理由（3. で「知っている」と回答した者のみ）



【その他の理由】

- 本船着岸時、現地入りの際に立ち寄ることから、不便はない
- 急な対応の際はPCを持ち歩いていない
- 申請後、承認されるまでのリードタイムのコントロールが難しい
- NACCSに対応していない他の申請書類があるため、窓口でまとめて申請している
- NACCSで税関手続きが出来ることは知っているが、船陸交通申請が出来ることを知らなかった

6. 今後のNACCS利用について



【利用しない理由】

- 紙媒体の方がやりやすく、無料でできる
- 通信状況が良くない場合、申請できない可能性がある
- 他省庁への提出書類も提出するために、合同庁舎へ来ており、不便さを感じていない

(以上)